

令和2年

9月

No.44

Autumn



所沢の“今”が2分でわかる！

ところざわ通信



Tokorozawa News

01 ズーラシアンブラスのメンバーが所沢市長を表敬訪問

8月26日(水) 市役所3階庁議室



2008年以来、市民文化センター・ミュージズでの公演を重ねてきたズーラシアンブラスのメンバーが市長を表敬訪問しました。同楽団は、「コロナ禍」の4月にミュージズで無観客コンサートをライブ配信し、約15万人が視聴する大盛況ぶりでした。今回、同楽団とミュージズは、新たなパートナーシップにおいて、市内の小中学校へのアウトリーチ活動など、豊かな地域社会づくりにこれまで以上に取り組むことを宣言しました。

02 電気自動車に係る連携協定を締結

8月3日(月) 市役所3階庁議室・市庁舎西口前広場



所沢市と日産自動車株式会社及び同社の市内販売会社3社は、災害による停電時の電源確保や電気自動車の普及啓発、環境教育活動等を含む「電気自動車に係る連携協定」を締結しました。1台でスマホ約6,200台を充電できるという電気自動車は、災害時には「走る蓄電池」としての価値が注目されており、昨年の台風では避難所や公共施設への給電で活躍しました。本協定により環境負荷軽減、防災対策強化を一層進めていきます。

03 小野家住宅 de なつやすみ

8月2日(日) 国指定重要文化財小野家住宅(林)



市内に3つしかない「国指定重要文化財」のひとつで、横に長いかやぶき屋根が特徴の「小野家住宅」。毎年この時季には、建てられた江戸中期の生活を身近に感じられるイベントが行われています。広い土間や座敷を配する、昔ながらの間取りを残す小野家住宅の造りを学べるペーパークラフトや、昔懐かしい竹ぼっくりなど、訪れた家族連れは当時の人々の生活に思いを馳せながら楽しんでいました。撮影：市民カメラマン・中村仁

04 角川武蔵野ミュージアムがプレオープン！

8月1日(土) ところざわサクラタウン (東所沢和田)



清々しい青空の下、ところざわサクラタウン内の「角川武蔵野ミュージアム」がプレオープンを迎えました。記念して行われたセレモニーには、設計者の隈研吾氏など、多くの関係者がずらり。美術館、博物館、図書館を兼ね備える角川武蔵野ミュージアムは、見る者を圧倒します。同日には、東所沢公園内に武蔵野樹林パークもオープン。カフェやアート施設などを備える憩いの場に生まれ変わりました。
撮影：市民カメラマン・西山元博

05 日本初！イルミネーションマンホール蓋広告を設置

8月1日(土) 東所沢駅～ところざわサクラタウン



この日、プレオープンを迎えた「ところざわサクラタウン」。東所沢駅からの歩道上に日本初のイルミネーションマンホール蓋が設置されました。株式会社KADOKAWAの誇るアニメやマンガなどのキャラクターがデザインされたマンホールの蓋は、夜間にはソーラーパネルで発電した電力を使ったLEDライトが点灯。ところざわサクラタウンに向かう人々の道標にもなります。
撮影：市民カメラマン・浅見司郎

06 ユニバーサル野球®体験会

8月1日(土) ラーク所沢 (花園)



バットにつながるひもを引くわずかな力があれば、年齢や障害の有無に関係なく誰でも楽しめる「ユニバーサル野球」のゲーム盤が所沢で開発されたのをご存じでしょうか。この日行われた市内初の体験会。新型コロナウイルス対策のため少人数・声援なしの開催でしたが、審判や場内アナウンスもあって臨場感たっぷり。打席ごとにボールの行方を見守り、安打が出るとメガホンをたたいて喜び合いました。
撮影：市民カメラマン・伊藤磨紀子

最新情報はこちら♪



広報マスコット
ひばりちゃん

市ホームページ内
「ところざわ通信」を
ご覧ください。

所沢市広報課
フェイスブックも
チェック！



令和2年(2020年)9月発行号 【No.44】

発行 所沢市
〒359-8501 所沢市並木 1-1-1

編集 広報課 ☎ 04-2998-9024
FAX 04-2994-0706

市HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>